

明治

大正時代

その15年間とは

《[展示資料はこちら](#)》

昭和



平成

令和

日本史で最も短い時代

1912年(大正元年)～1926年(大正15年)

1912年(明治45年)7月30日

明治天皇が59歳で崩御し、皇太子嘉仁親王(後の大正天皇)が即位したため大正に改元。同日は「大正元年7月30日」となった。



大正デモクラシー
洋風の生活様式の定着
第一次世界大戦
米騒動
普通選挙法の制定
大正モダン
大戦景気
戦後恐慌
治安維持法の制定
宝塚歌劇団の創業
関東大震災
ラジオ放送の始まり
自家用車の普及
などなど...

短い期間ながら後の時代に
大きく影響を与えていた

1926年(大正15年)12月25日

大正天皇が47歳で崩御し、皇太子裕仁親王(後の昭和天皇)が即位したため昭和に改元。同日は「昭和元年12月25日」となった。